

第6次幸手市総合振興計画策定のための
市民意識調査

結果報告書
(概要版)

平成30年3月

幸 手 市

目次

第1章 調査の目的等	1
1 調査の目的	2
2 調査の方法と回収方法	2
3 報告書を見る際の注意事項	2
第2章 調査結果	3
1 回答者の属性	4
2 幸手市の住みやすさ・定住意向について	8
3 市民協働のまちづくりについて	12
4 幸手市の施策について	14
5 暮らしの安心・安全について	22
6 行財政運営について	25
7 市政情報の発信や収集について	27
8 若い世代が住みやすいまちづくりについて	29

第 1 章 調査の目的等

1 調査の目的

- 本調査は、第6次幸手市総合振興計画の策定にあたり、市民の皆様が今後の市政運営について重要とお考えになっていることは何かを把握するために実施したものです。

2 調査の方法と回収方法

【調査の方法等】

調査対象	18歳以上の市民 2,000人
対象者の抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
回収数	863人
回収率	43.2%
調査方法	郵送配布・回収
調査期間	平成29年11月29日～12月22日

3 報告書を見る際の注意事項

- 図表中の「N」（=Number）は、設問への回答者数を示しています。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答者比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の設問については、その設問の回答者数を基数として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が100%を超えることがあります。また、複数回答のクロス集計の場合には、縦と横の合計は「回答者数」を示し、パーセントの母数を示しています。そのため、数字を足しあげた数とは一致しません。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合もあります。また、1位を白文字、2位を太文字で表現していますが、1位が複数ある場合には、2位の表記は行っていません。
- 本文で太字の部分は、全体分析にあたり特に重要な部分のコメントをしています。

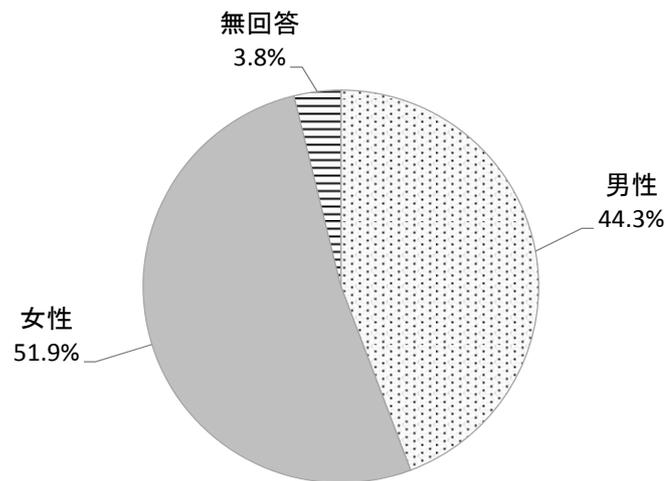
第2章 調査結果

1 回答者の属性

問1 あなたの性別は、どちらですか。(1つに○)

【全体】

「女性」が51.9%、「男性」が44.3%となっています。



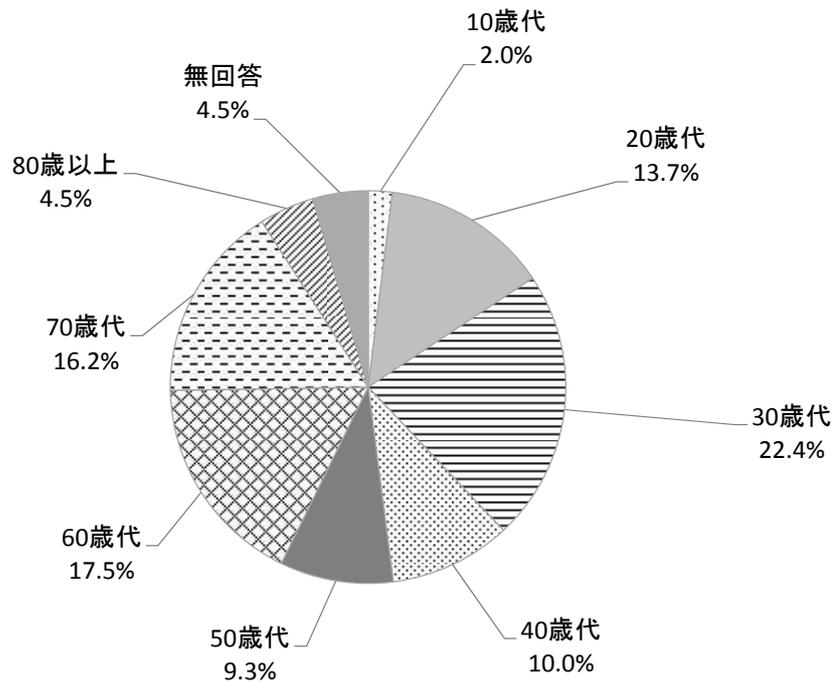
(N=863)

問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。

(平成29年12月1日現在の年齢をお答えください。)(1つに○)

【全体】

「30歳代」が22.4%、「60歳代」が17.5%の順となっています。

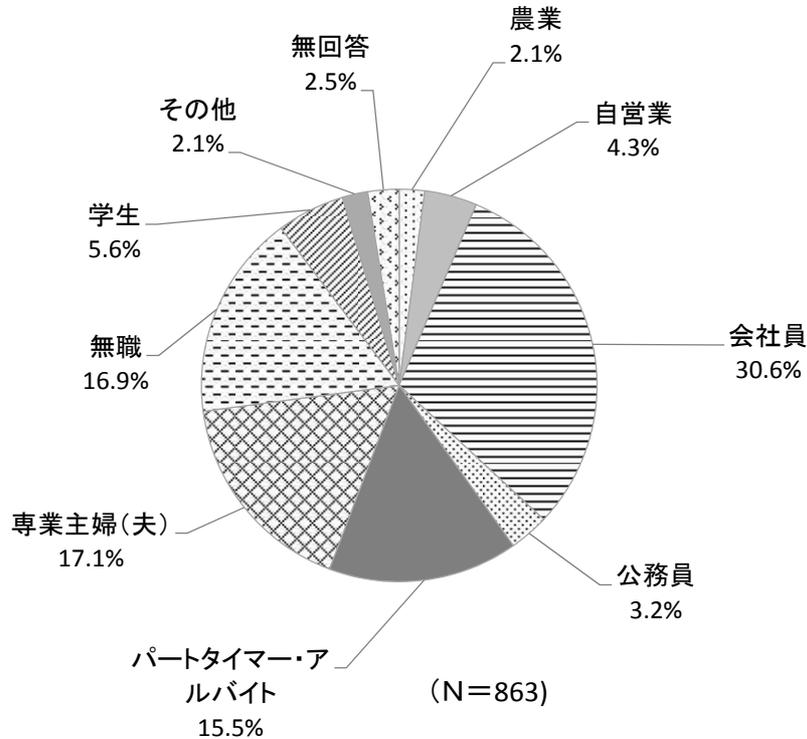


(N=863)

問3 あなたの就業形態は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

【全体】

「会社員」が30.6%と最も多く、次いで「専業主婦(夫)」が17.1%の順となっています。

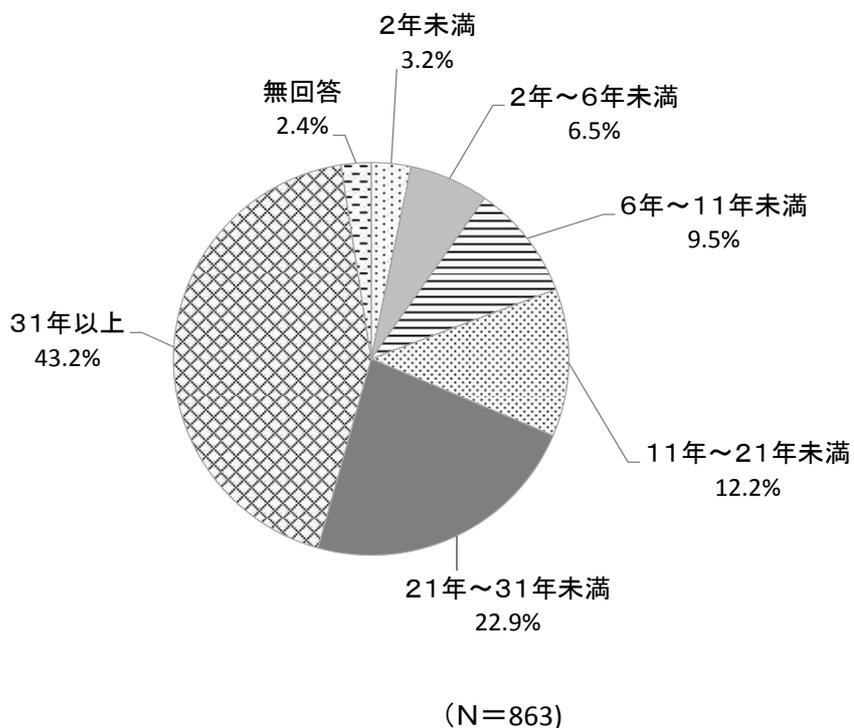


問4 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。(1つに○)

(市内で転居している方は、幸手市での居住年数を合算してください。)

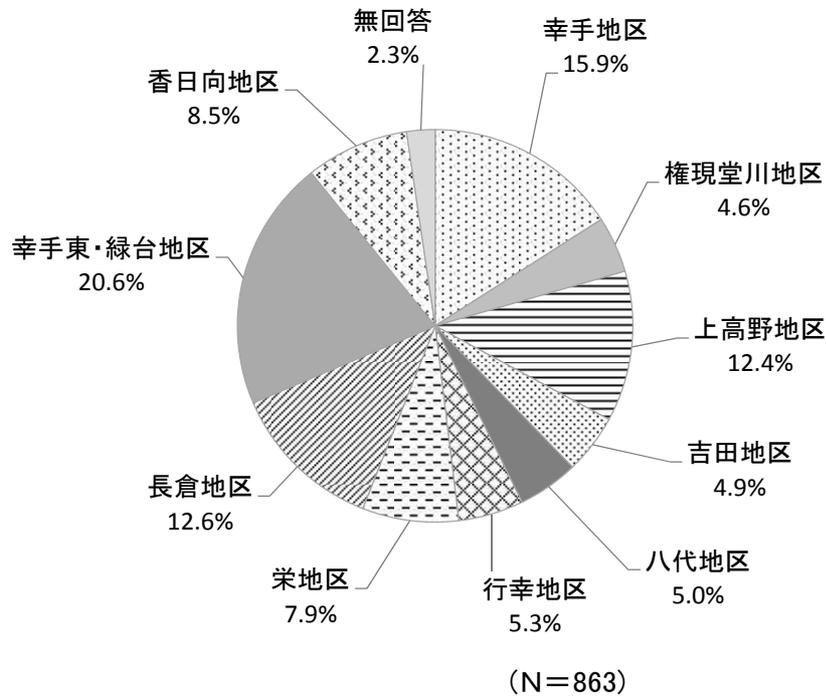
【全体】

「31年以上」が43.2%と最も多く、次いで「21～31年未満」が22.9%の順となっています。



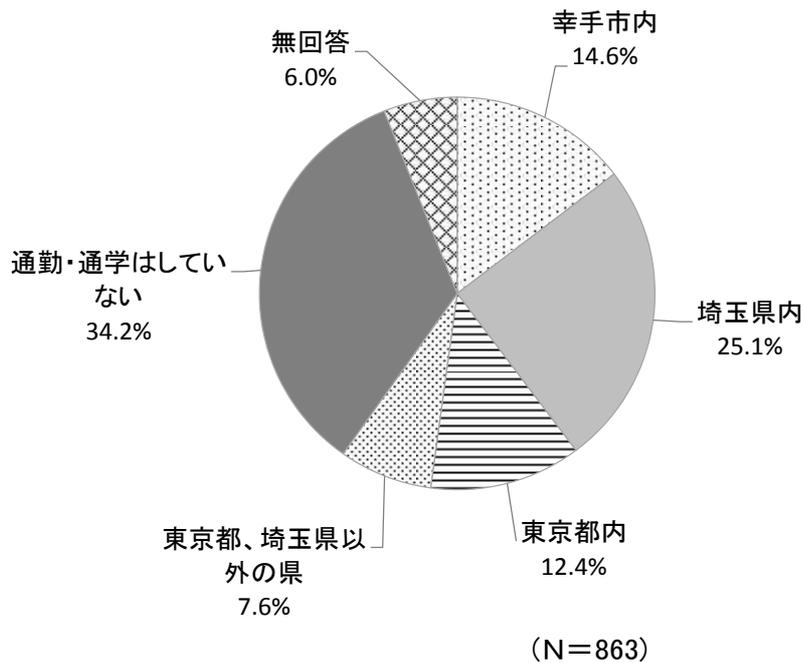
問5 お住まいの地区は、どちらですか。(地区名の1つに○)

「幸手東・緑台地区」が20.6%と最も多く、次いで「幸手地区」の15.9%となっています。



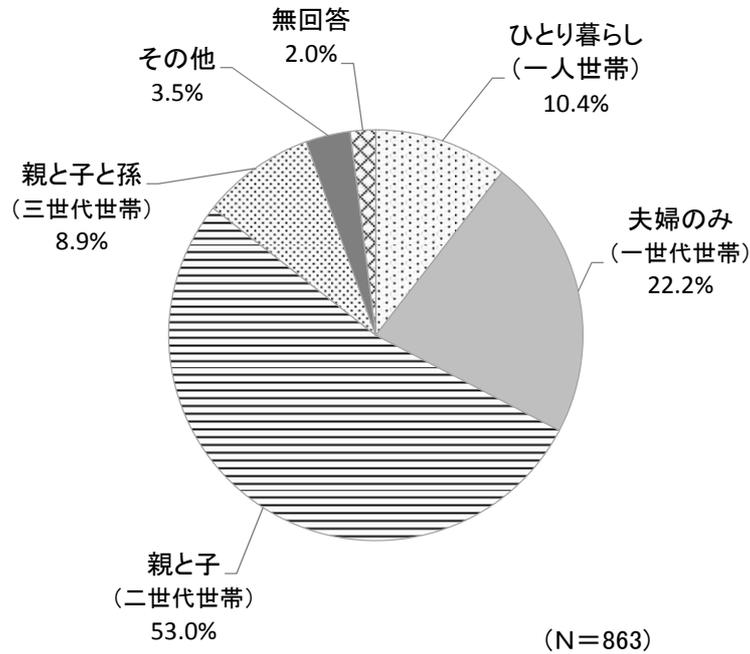
問6 通勤・通学先は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

「通勤・通学はしていない」が34.2%と最も多く、次いで「埼玉県内」が25.1%の順となっています。



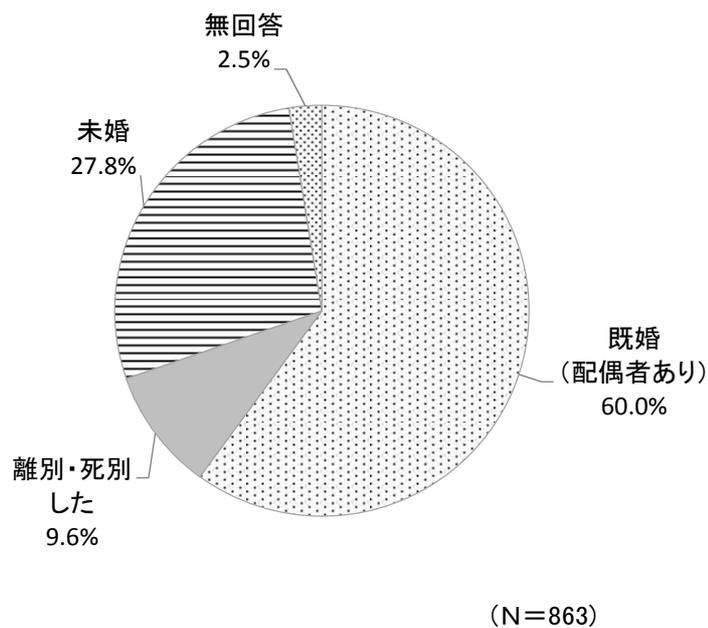
問7 世帯構成は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

「親と子(二世帯世帯)」が53.0%と最も多く、次いで「夫婦のみ(一世帯世帯)」が22.2%となっています。



問8 婚姻の状況は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

「既婚(配偶者あり)」が60.0%と最も多く、次いで「未婚」が27.8%となっています。

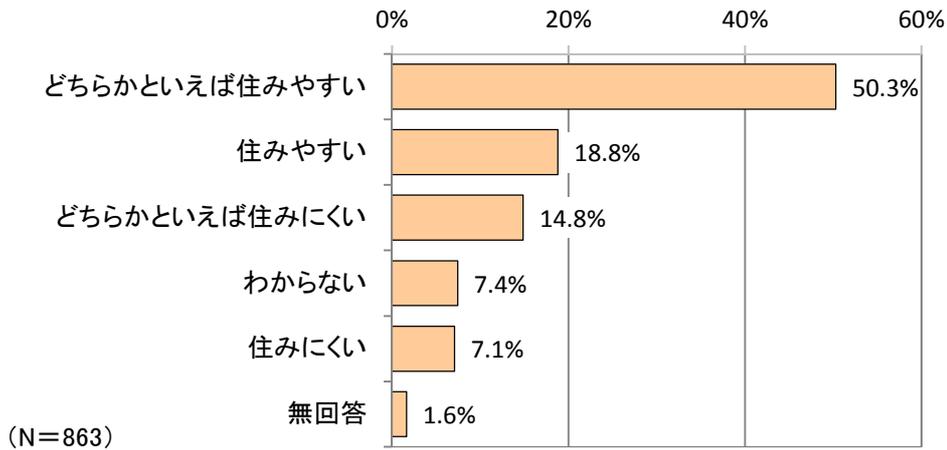


2 幸手市の住みやすさ・定住意向について

問9 幸手市は住みやすいと思いますか。(1つに○)

【全体】

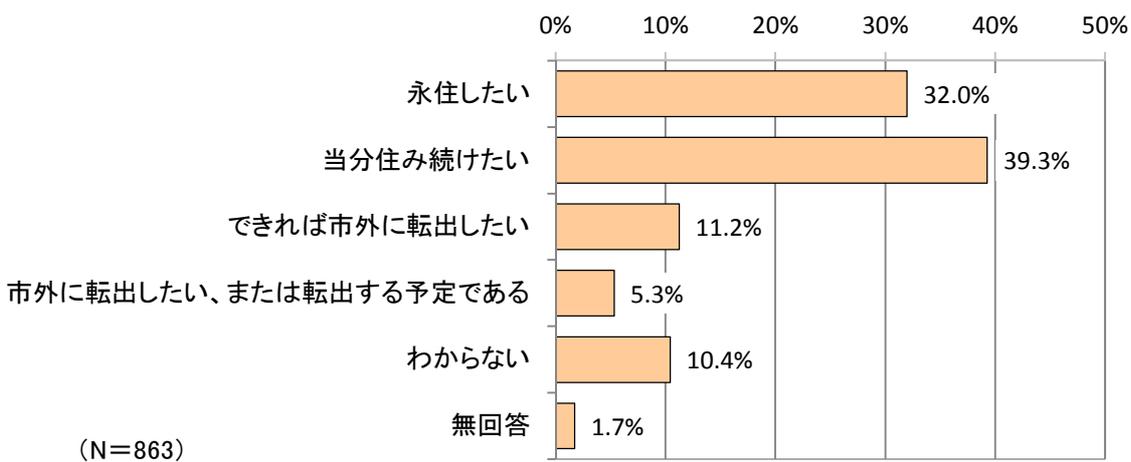
「どちらかといえば住みやすい」が50.3%と最も多く、次いで「住みやすい」が18.8%となっています。



問10 今後も幸手市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

【全体】

「当分住み続けたい」が39.3%と最も多く、次いで「永住したい」が32.0%の順となっています。

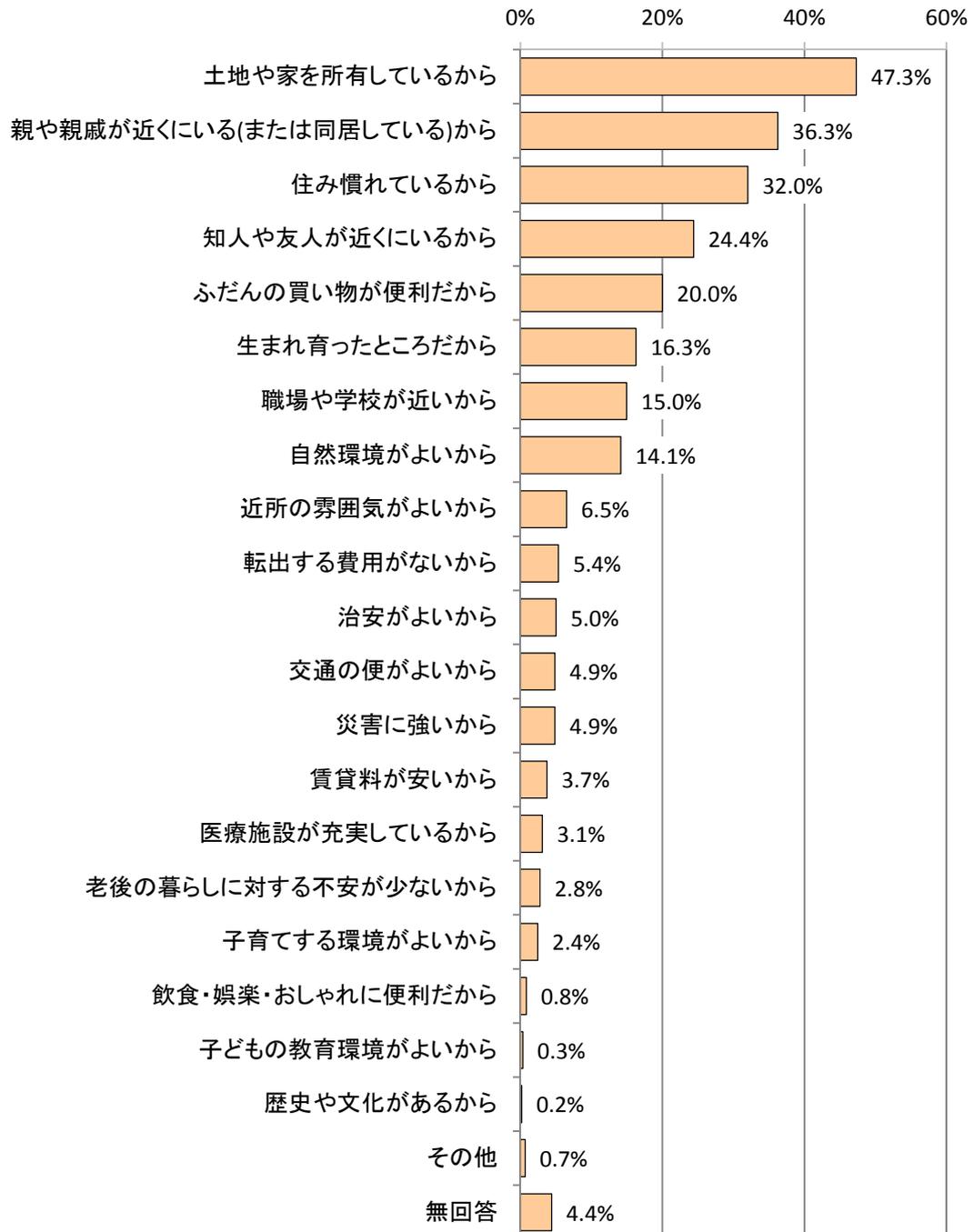


問11 問10で「1. 永住したい」「2. 当分住み続けたい」に回答した方におたずねします。

そのように思う理由は何ですか。(3つまで○)

【全体】

「土地や家を所有しているから」が47.3%と最も多く、次いで「親や親戚が近くにいる(または同居している)から」が36.3%、「住み慣れているから」が32.0%の順となっています。

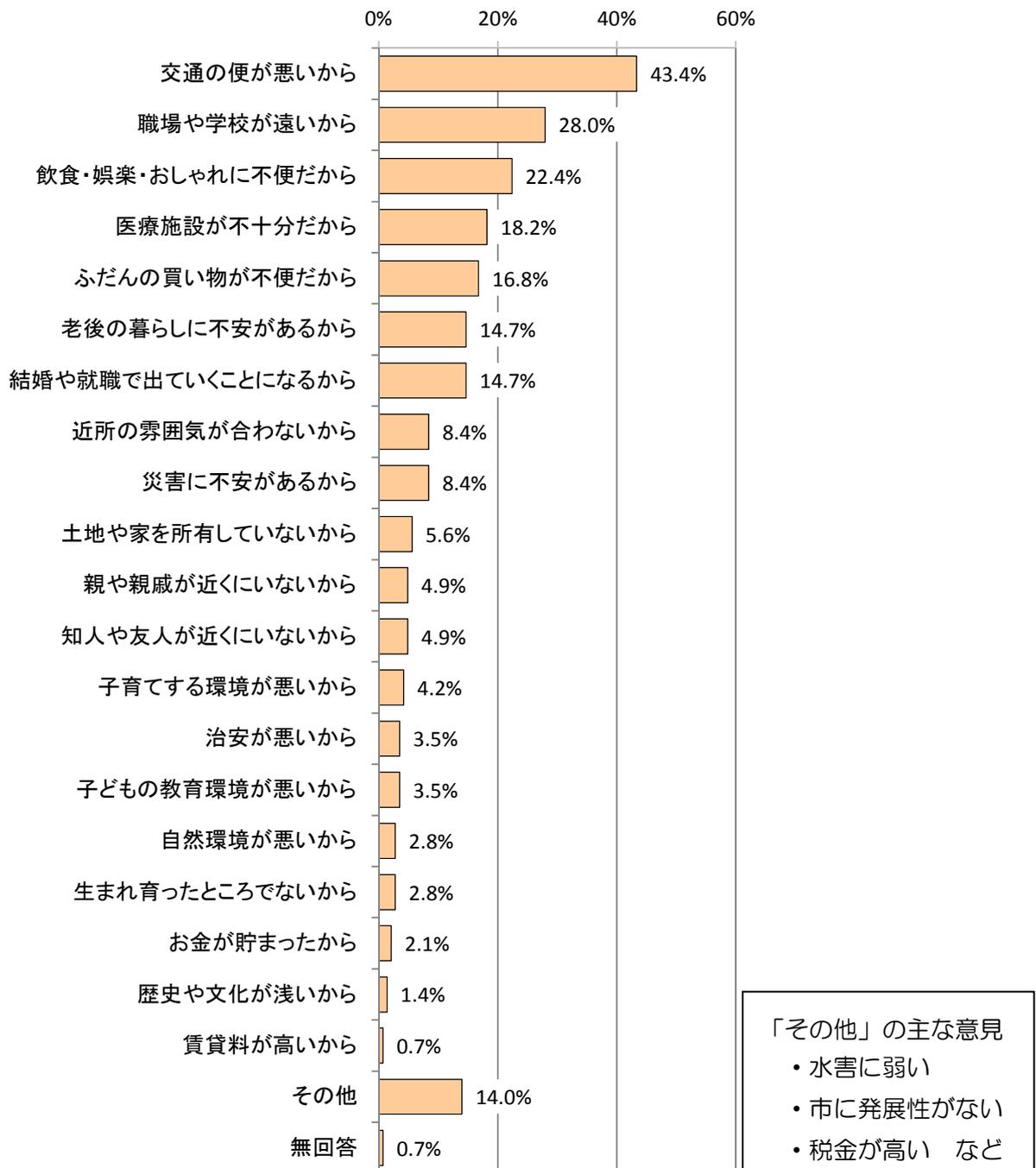


(N=615)

問 12 問 10 で「3. できれば市外に転出したい」「4. 市外に転出したい、または転出する予定である」に回答した方におたずねします。
 そのように思う理由は何ですか。(3つまで○)

【全体】

「交通の便が悪いから」が 43.4%と最も多く、次いで「職場や学校が遠いから」が 28.0%、「飲食・娯楽・おしゃれに不便だから」が 22.4%の順となっています。

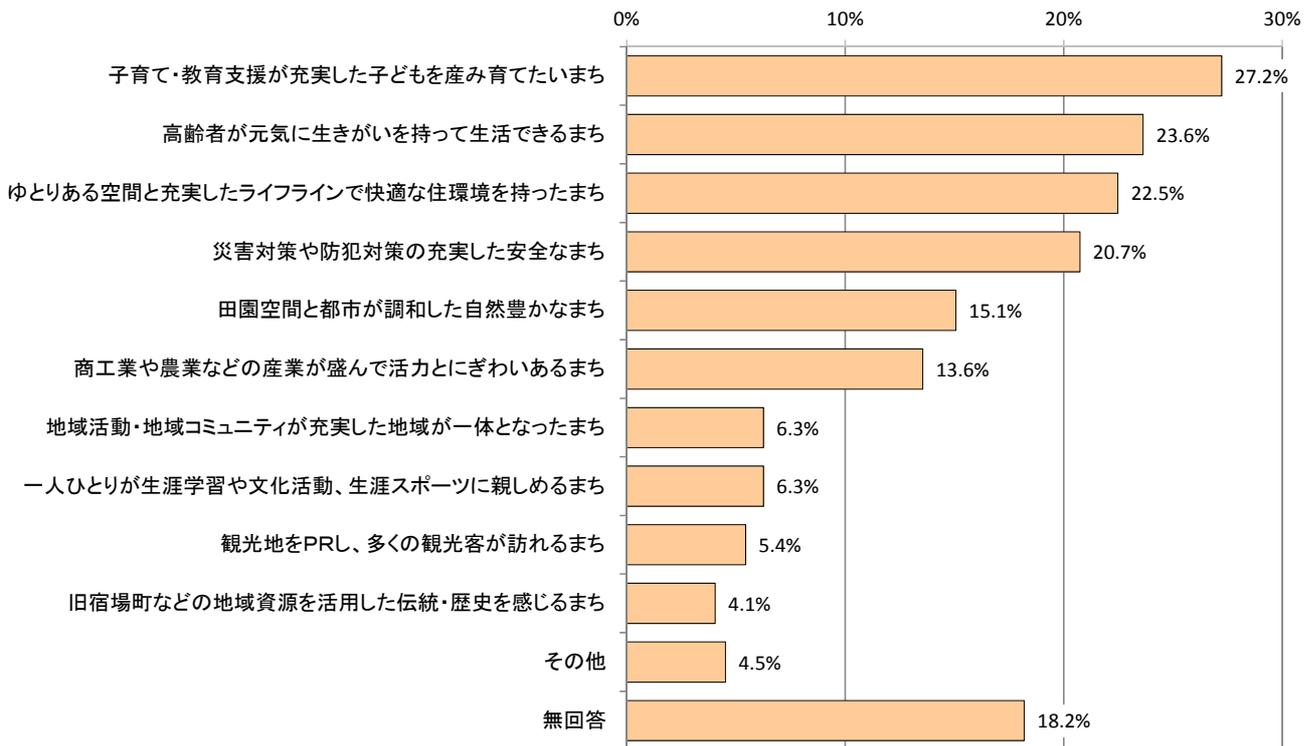


(N=143)

問 13 幸手市をもっと住み続けたいと思えるまちにしていくためには、特にどのような点に重点を置いたまちづくりを進めるべきだと思いますか。(2つまで○)

【全体】

「子育て・教育支援が充実した子どもを産み育てたいまち」が27.2%と最も多く、次いで「高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち」が23.6%、「ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち」が22.5%の順となっています。

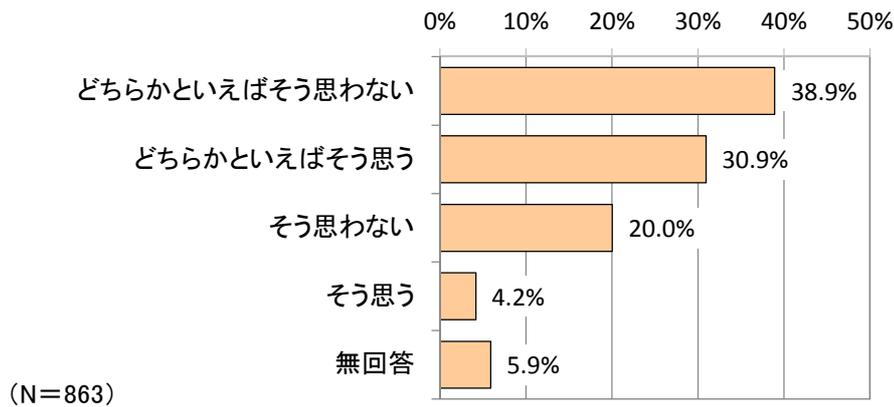


3 市民協働のまちづくりについて

問 14 幸手市では、協働のまちづくりが進んでいると思いますか。(1つに○)

【全体】

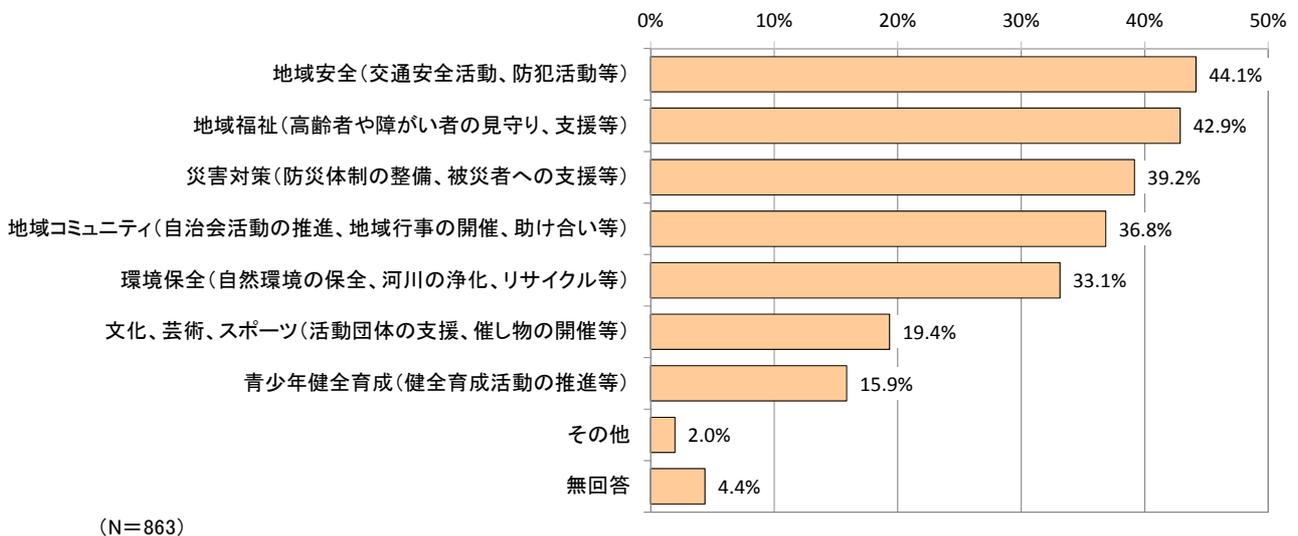
「どちらかといえばそう思わない」が38.9%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が30.9%となっています。



問 15 協働により取り組むことが重要だと思うものは何ですか。(3つまで○)

【全体】

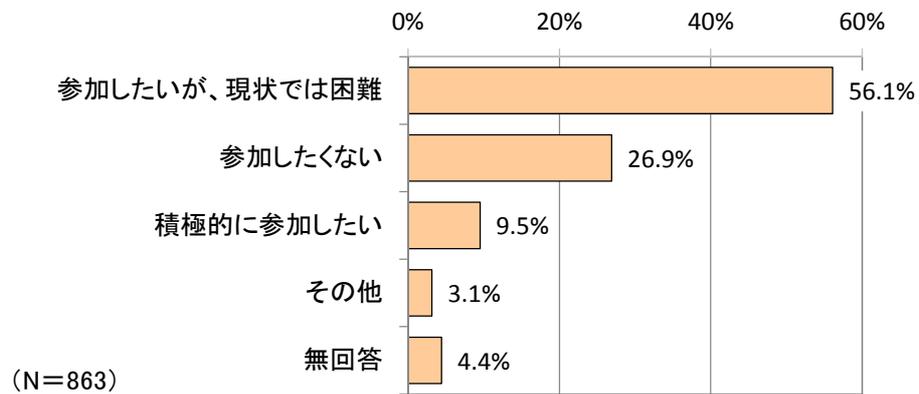
「地域安全(交通安全活動、防犯活動等)」が44.1%と最も多く、次いで「地域福祉(高齢者や障がい者の見守り、支援等)」が42.9%、「災害対策(防災体制の整備、被災者への支援等)」が39.2%となっています。



問 16 あなたは、今後、市政に参加（市の計画づくりや市の事業などへの参加）していきたいと思いませんか。（1つに○）

【全体】

「参加したいが、現状では困難」が 56.1%と最も多く、次いで「参加したくない」が 26.9%となっています。

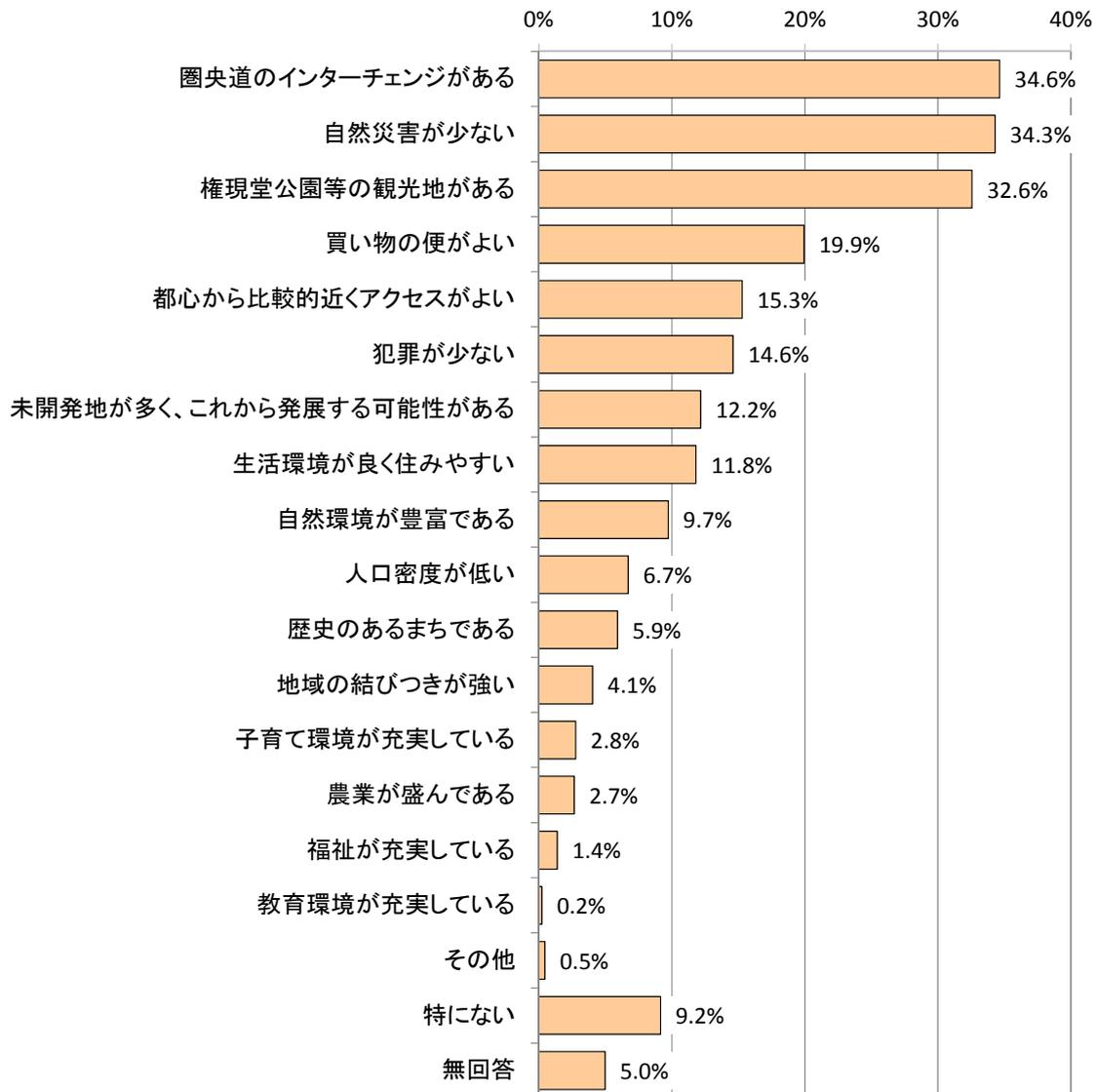


4 幸手市の施策について

問 17 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことは何ですか。(3つまで○)

【全体】

「圏央道のインターチェンジがある」が 34.6%、「自然災害が少ない」が 34.3%、「権現堂公園等の観光地がある」が 32.6%と多くなっています。

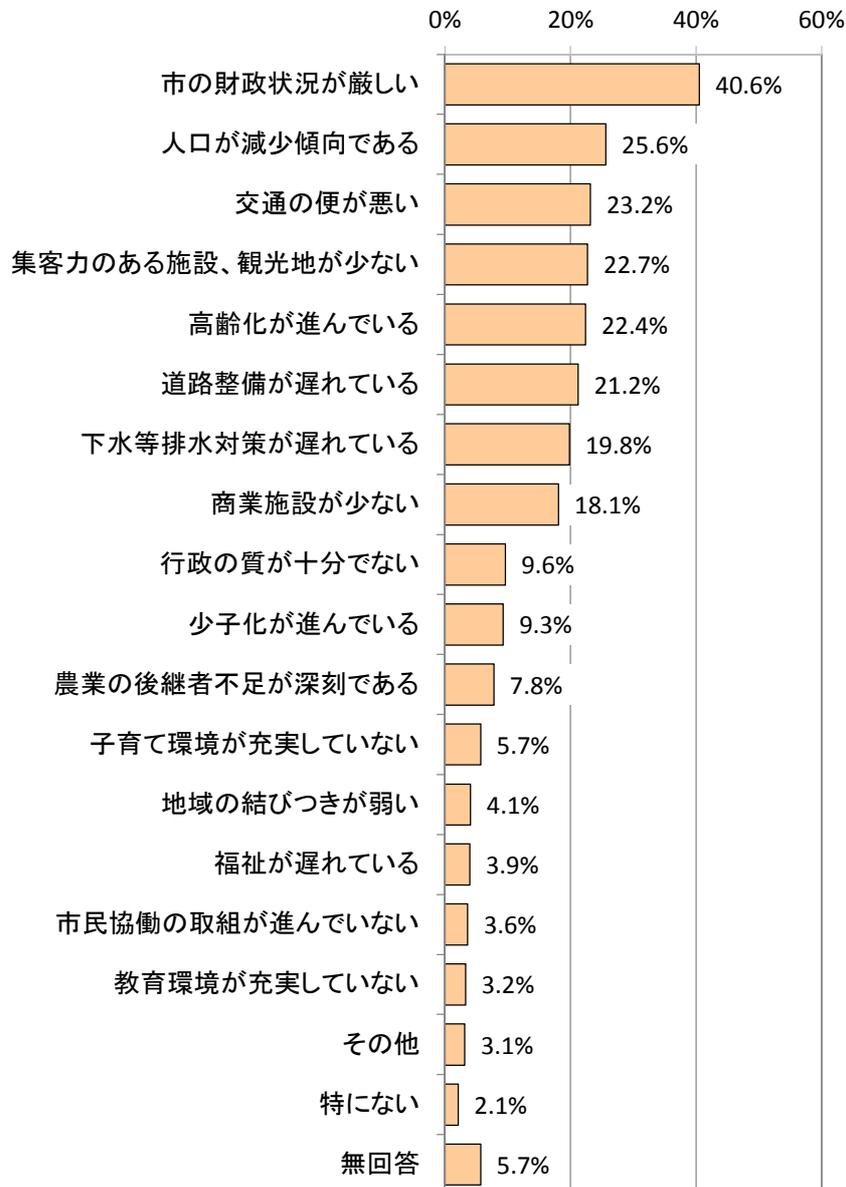


(N=863)

問 18 幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことは何ですか。(3つまで○)

【全体】

「市の財政状況が厳しい」が 40.6%と最も多く、次いで「人口が減少傾向である」が 25.6%となっています。



(N=863)

問 19 行政施策の重要度および満足度について、おたずねします。((1)～(50)の各施策につきそれぞれ1つに○)

重要度、満足度の分析にあたって

重要度、満足度の分析にあたっては、回答の項目を以下のルールで点数化し、その上で無回答を除く回答者数を母数として平均点を点数として設定しました。

[重要度]	[満足度]
重要・・・・・・・・・・・・・・・・・・2点	満足・・・・・・・・・・・・・・・・・・2点
どちらかといえば重要・・・・・・・・1点	どちらかといえば満足・・・・・・・・1点
ふつう・・・・・・・・・・・・・・・・・・0点	ふつう・・・・・・・・・・・・・・・・・・0点
どちらかといえば重要でない・・・・-1点	どちらかといえば不満・・・・・・・・-1点
重要でない・・・・・・・・・・・・・・・・-2点	不満・・・・・・・・・・・・・・・・・・-2点

(1) 重要度について

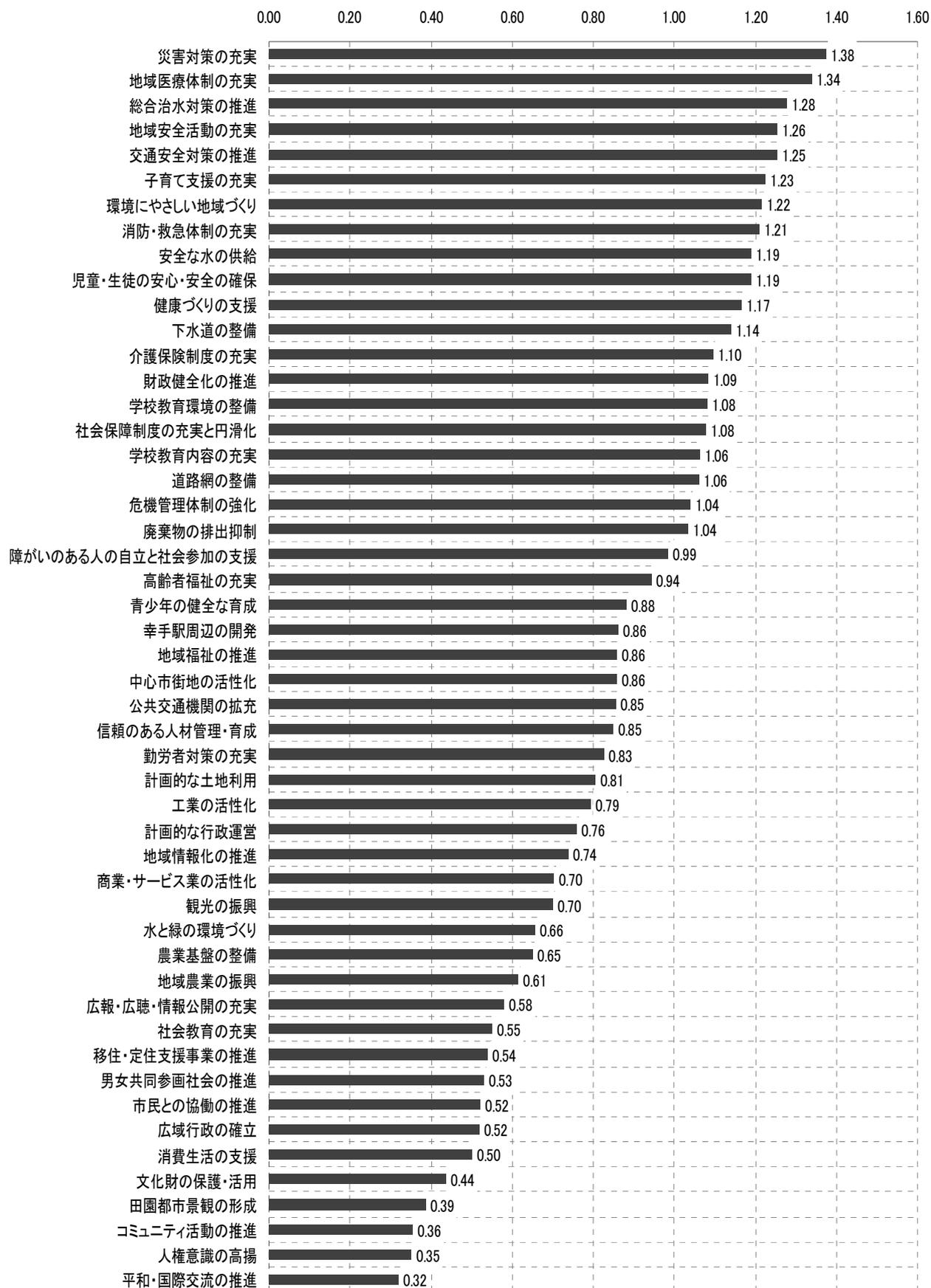
施策の重要度について、上記のルールで点数化して評価したところ、**最も重要度が高い施策は「災害対策の充実」**であり、次いで「地域医療体制の充実」「総合治水対策の推進」となっています。

(2) 満足度について

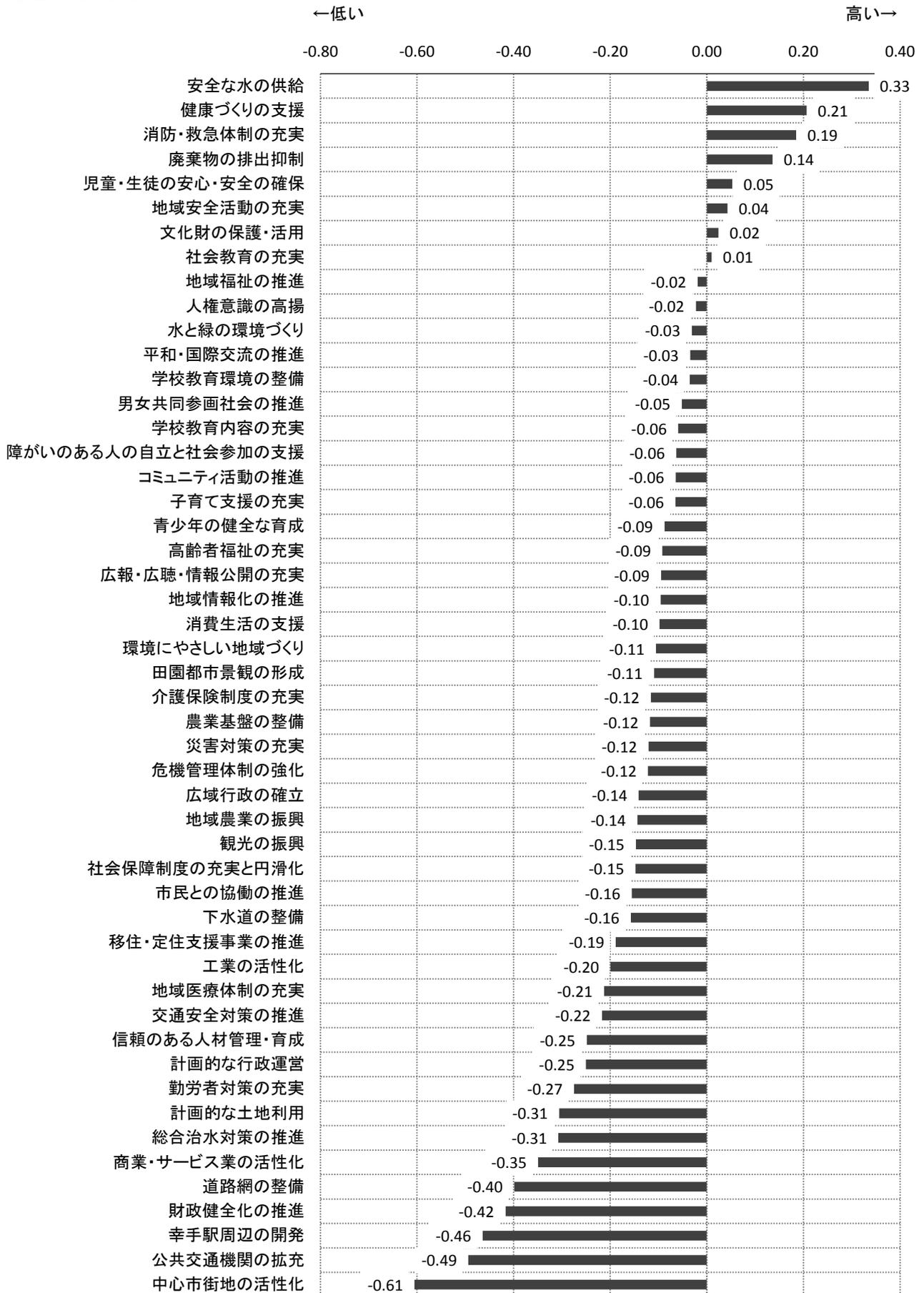
満足度についても、重要度と同様に点数化して評価すると、「**安全な水の供給**」が最も満足度が高く、次いで「健康づくりの支援」「消防・救急体制の充実」となっています。

一方、満足度が低い施策は、「**中心市街地の活性化**」「公共交通機関の充実」「幸手駅周辺の開発」となっています。

【(1) 重要度】



【(2) 満足度】



(N=863)

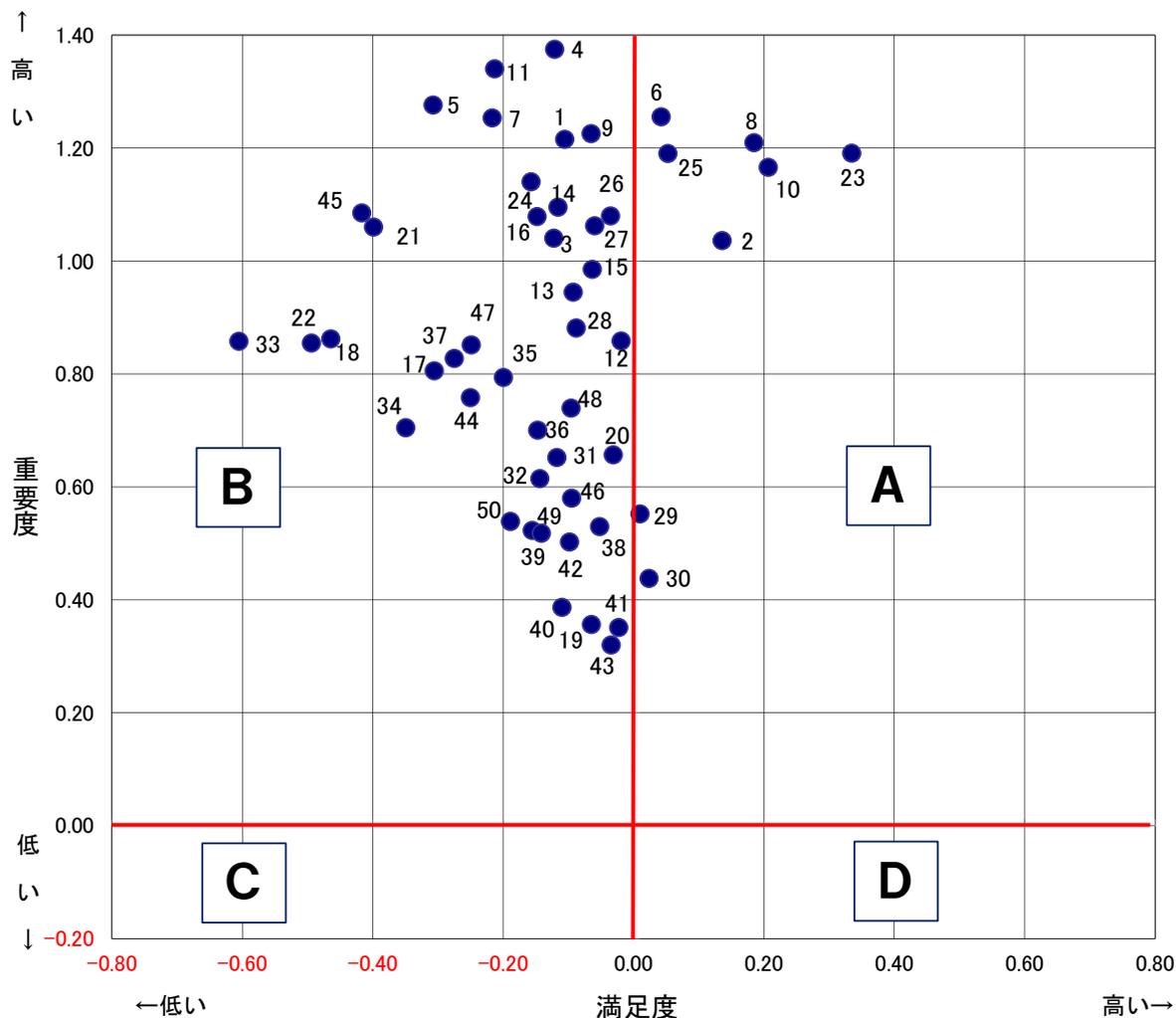
【重要度と満足度の分析】

重要度、満足度を次の4つのカテゴリーに分けて分析しました。

- A 重要度、満足度とも高い
- B 重要度は高く、満足度が低い
- C 重要度が低く、満足度も低い
- D 重要度は低いが、満足度が高い

No.	施策名
1	環境にやさしい地域づくり
2	廃棄物の排出抑制
3	危機管理体制の強化
4	災害対策の充実
5	総合治水対策の推進
6	地域安全活動の充実
7	交通安全対策の推進
8	消防・救急体制の充実
9	子育て支援の充実
10	健康づくりの支援
11	地域医療体制の充実
12	地域福祉の推進
13	高齢者福祉の充実
14	介護保険制度の充実
15	障がいのある人の自立と社会参加の支援
16	社会保障制度の充実と円滑化
17	計画的な土地利用
18	幸手駅周辺の開発
19	田園都市景観の形成
20	水と緑の環境づくり
21	道路網の整備
22	公共交通機関の拡充
23	安全な水の供給
24	下水道の整備
25	児童・生徒の安心・安全の確保

No.	施策名
26	学校教育環境の整備
27	学校教育内容の充実
28	青少年の健全な育成
29	社会教育の充実
30	文化財の保護・活用
31	農業基盤の整備
32	地域農業の振興
33	中心市街地の活性化
34	商業・サービス業の活性化
35	工業の活性化
36	観光の振興
37	勤労者対策の充実
38	消費生活の支援
39	市民との協働の推進
40	コミュニティ活動の推進
41	人権意識の高揚
42	男女共同参画社会の推進
43	平和・国際交流の推進
44	計画的な行政運営
45	財政健全化の推進
46	広報・広聴・情報公開の充実
47	信頼のある人材管理・育成
48	地域情報化の推進
49	広域行政の確立
50	移住・定住支援事業の推進



重要度が高く、満足度も高い施策（上記 A に該当する施策）は、次の 8 施策となっています。

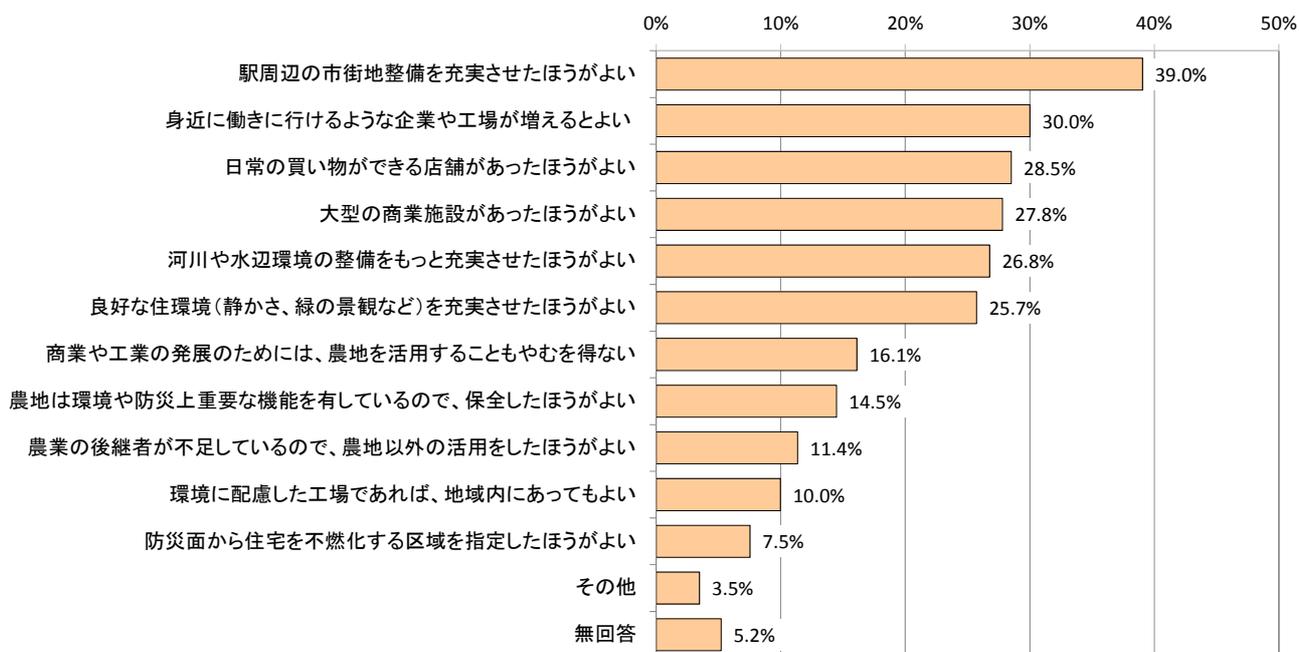
No.	施策名	No.	施策名
2	廃棄物の排出抑制	23	安全な水の供給
6	地域安全活動の充実	25	児童・生徒の安心・安全の確保
8	消防・救急体制の充実	29	社会教育の充実
10	健康づくりの支援	30	文化財の保護・活用

残りの 42 施策については、重要度は高いが、満足度が低い施策（上記 B に該当する施策）に属しており、「総合治水対策の推進」「地域医療体制の充実」といったものが該当しています。

問 20 あなたのお住まいの地域について、今後どのような土地利用に力を入れていけばよいと思いますか。(3つまで〇)

【全体】

「駅周辺の市街地整備を充実させたほうがよい」が39.0%と最も多く、次いで「身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい」が30.0%となっています。



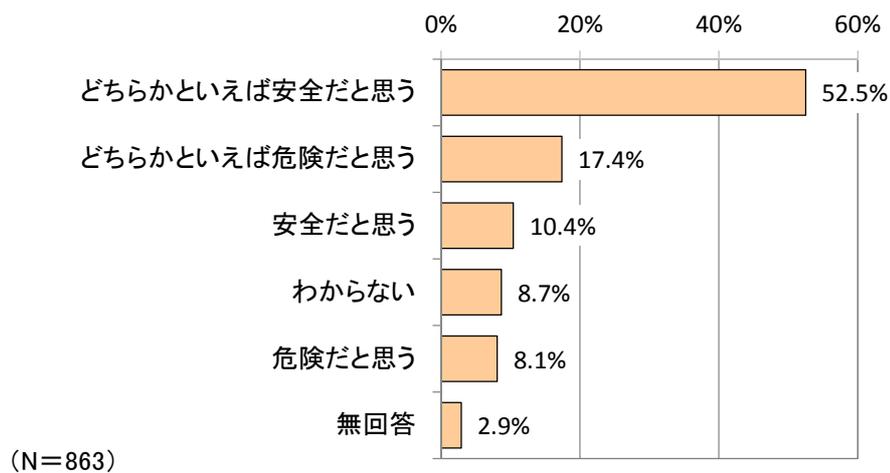
(N=863)

5 暮らしの安心・安全について

問 21 あなたのお住まいの地域は、災害に対し安全だと思いますか。(1つに○)

【全体】

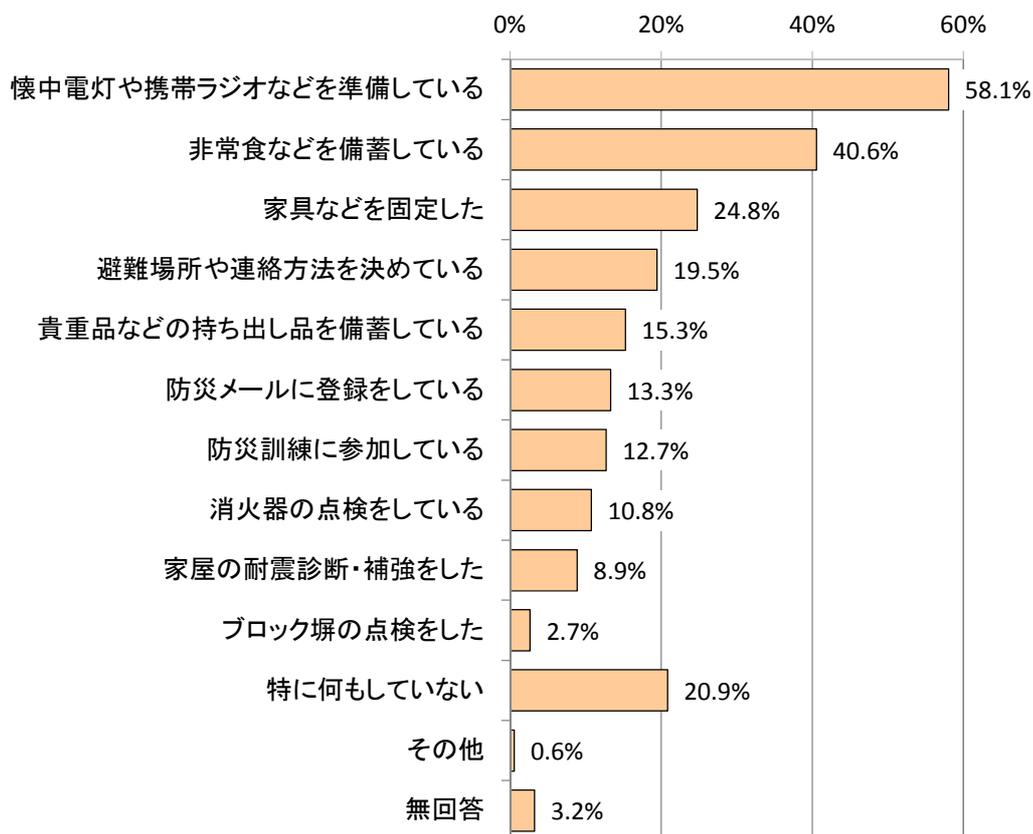
「どちらかといえば安全だと思う」が52.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば危険だと思う」が17.4%、「安全だと思う」が10.4%となっています。



問 22 あなたのご家庭では、大地震などの災害に備えて、どのようなことをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が 58.1%と最も多く、次いで「非常食などを備蓄している」が 40.6%となっています。

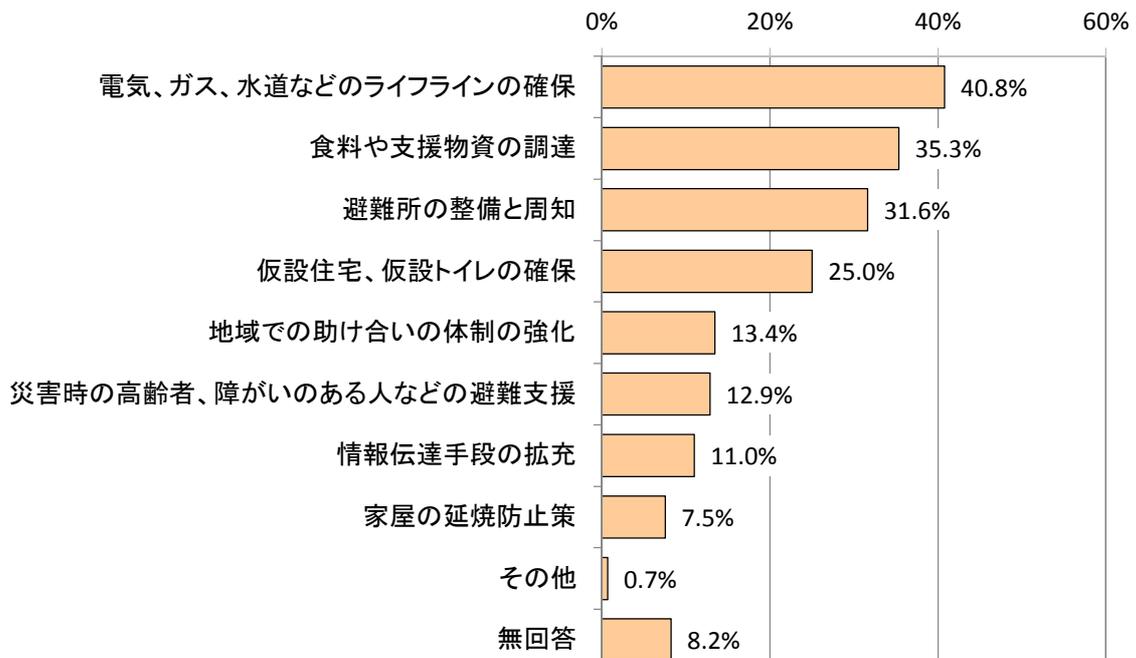


(N=863)

問 23 大地震などの災害に備えて、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。(2つまで○)

【全体】

「電気、ガス、水道などのライフラインの確保」が40.8%と最も多く、次いで「食料や支援物資の調達」が35.3%、「避難所の整備と周知」が31.6%となっています。



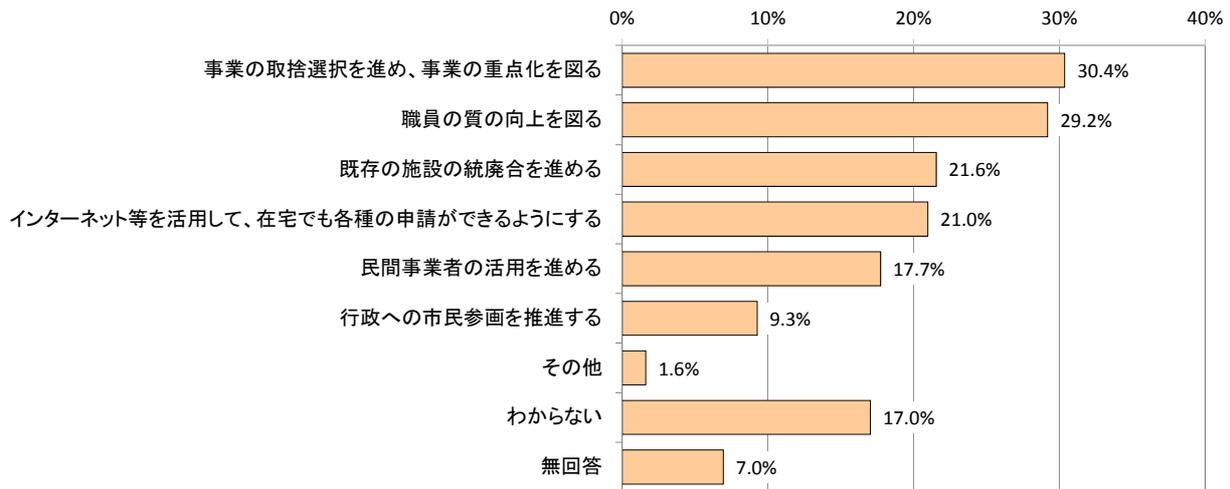
(N=863)

6 行財政運営について

問 24 行財政運営の改善に向けて必要だと思うものは何ですか。(2つまで○)

【全体】

「事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る」が30.4%と最も多く、次いで「職員の質の向上を図る」が29.2%、「既存の施設の統廃合を進める」が21.6%となっています。

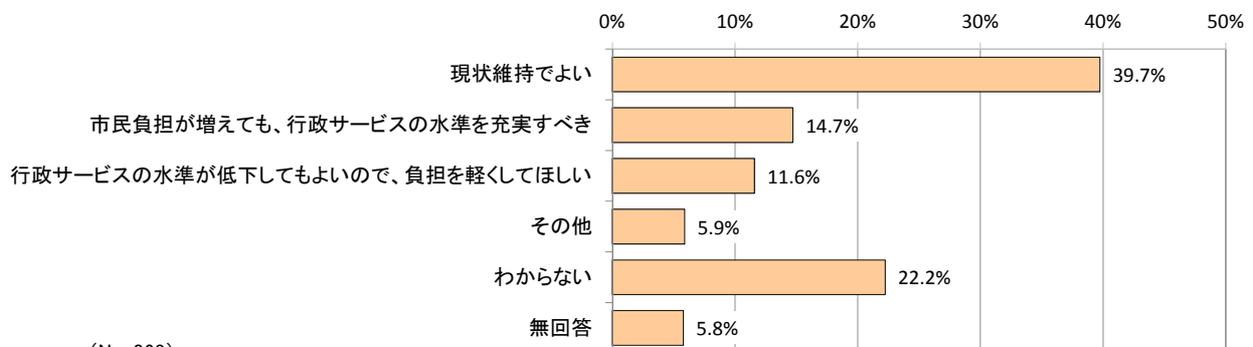


(N=863)

問 25 市民の負担と行政サービスとの関係はどのようにお考えですか。(1つに○)

【全体】

「現状維持でよい」が39.7%と最も多く、次いで「市民負担が増えても、行政サービスの水準を充実すべき」が14.7%の順となっています。

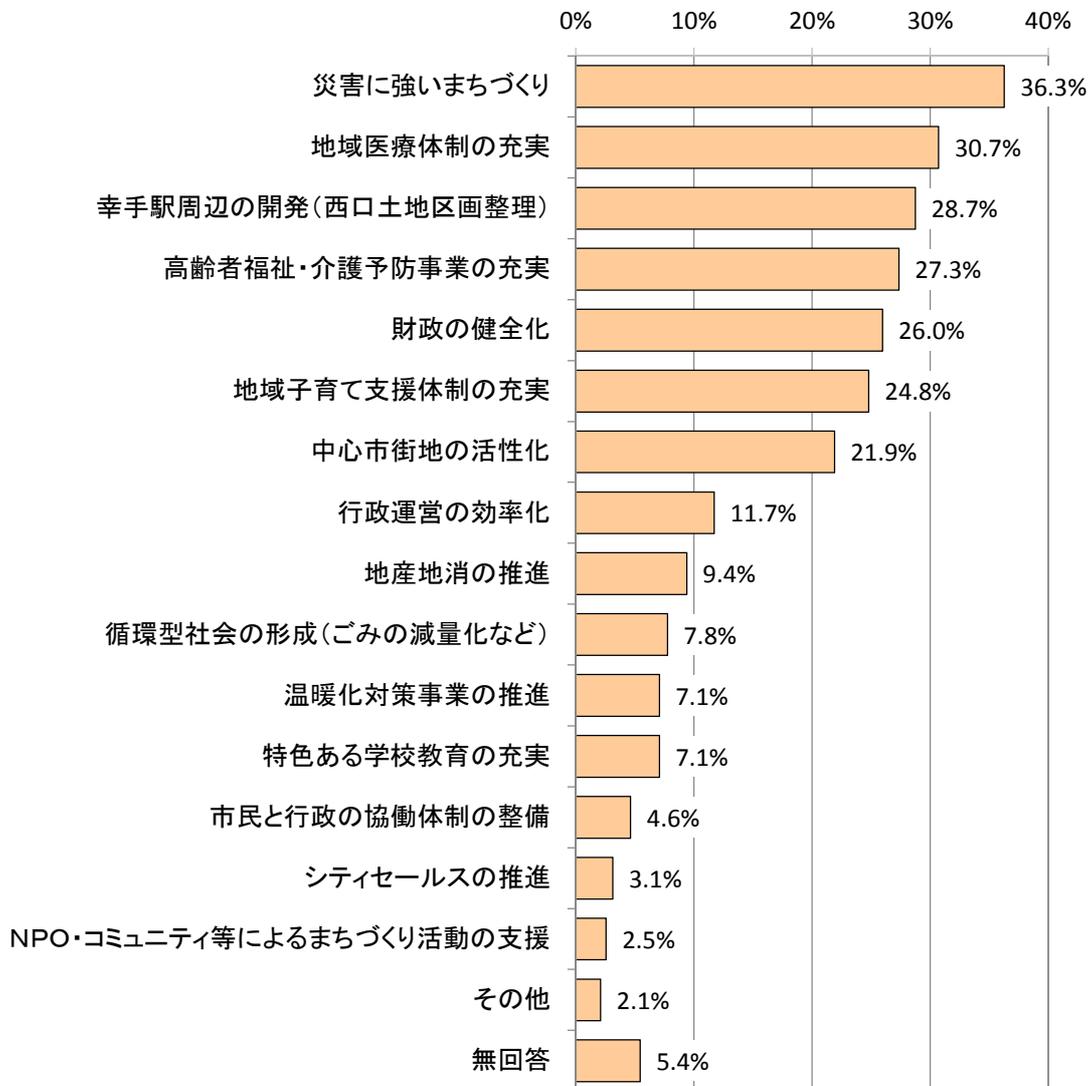


(N=863)

問 26 今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。(3つまで○)

【全体】

「災害に強いまちづくり」が 36.3%と最も多く、次いで「地域医療体制の充実」が 30.7%の順となっています。



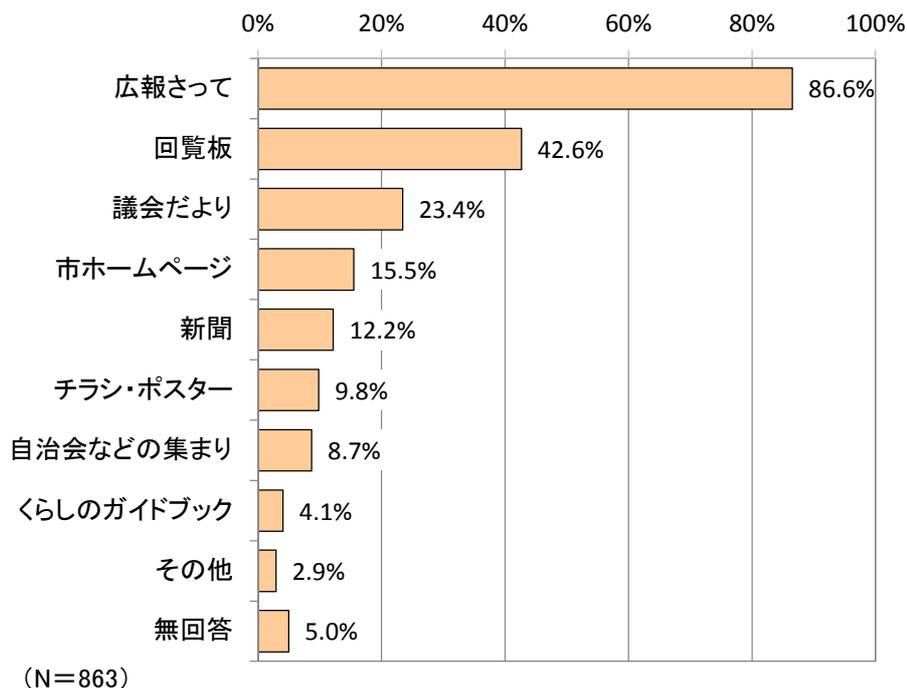
(N=863)

7 市政情報の発信や収集について

問 27 あなたは市政に関する情報をどのようなものから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

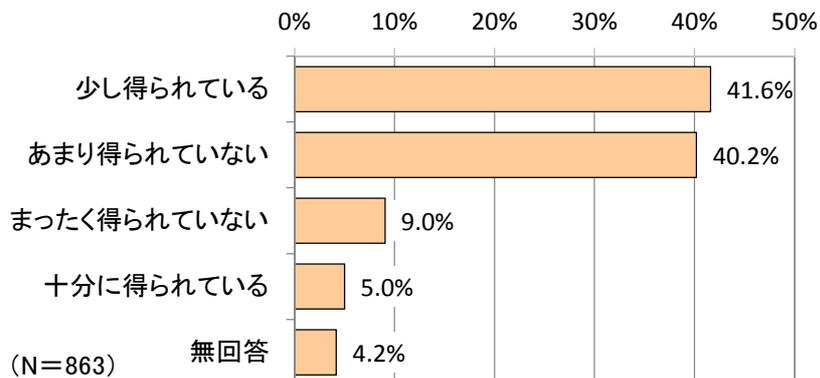
「広報さって」が86.6%と最も多く、次いで「回覧板」が42.6%の順となっています。



問 28 あなたは市政に関する情報を十分得られていると思いますか。(1つに○)

【全体】

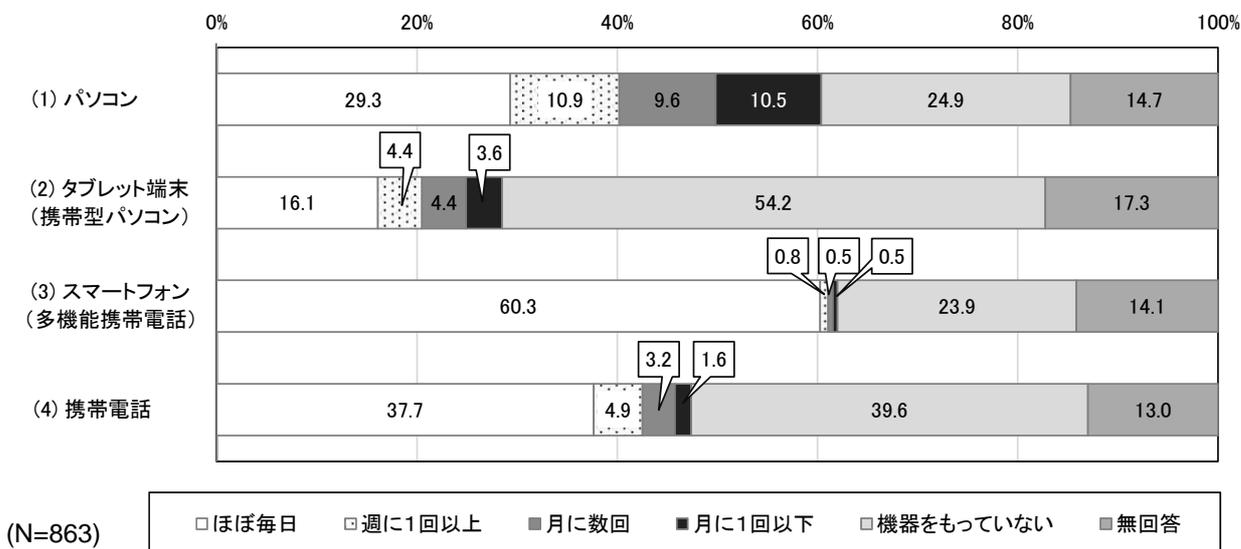
「少し得られている」が41.6%、「あまり得られていない」が40.2%となっています。



問 29 あなたは、以下の電子機器をどれくらい利用していますか。(それぞれ1つに○)

【全体】

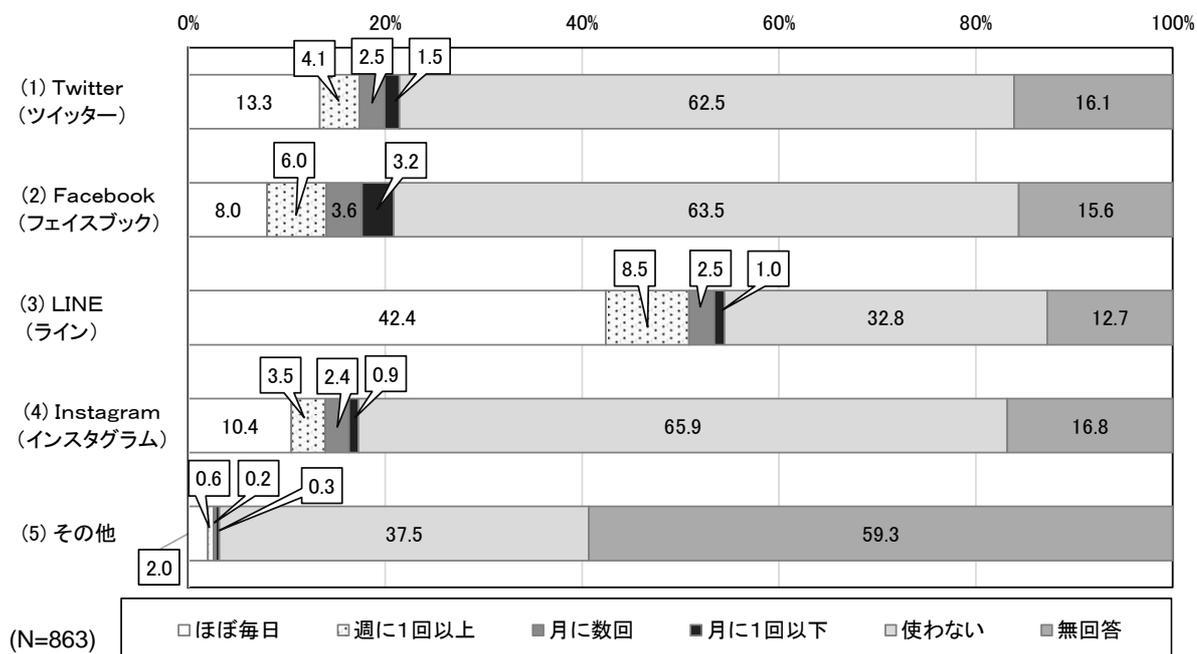
パソコン、スマートフォン（多機能携帯電話）は「ほぼ毎日」、タブレット端末（携帯型パソコン）、携帯電話は「機器をもっていない」が最も多くなっています。



問 30 あなたは、各種ソーシャルメディアをどれくらい利用しますか。(それぞれ1つに○)

【全体】

Twitter（ツイッター）、Facebook（フェイスブック）、Instagram（インスタグラム）では「使わない」、LINEは「ほぼ毎日」が最も多くなっています。

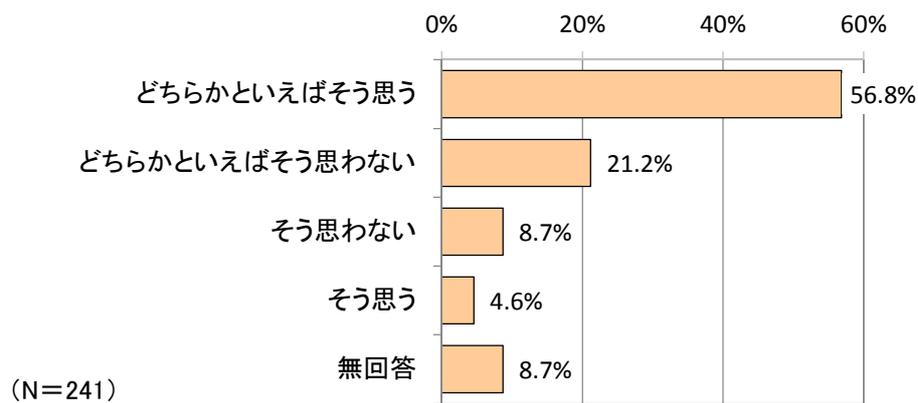


8 若い世代が住みやすいまちづくりについて

問 31 あなたにとって幸手市は、安心して子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

【全体】

「どちらかといえばそう思う」が 56.8%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 21.2%の順となっています。



問 32 問 31 について、そのように考える理由を教えてください。

回答	主な理由
1. そう思う	公立、私立ともに幼稚園もたくさんあり、ウェルスなど、ママ同士で集まれる場所やサークルがあるため。
	子育て支援センターが充実している。
	子供が遊べる所が多い。お店が多く、買い物が楽。
	祖父母の近くに自宅を建てたので子育てしやすい。母親学級つながりで子供と同世代のお母さん達と仲良くなれた。
	幼稚園、保育園はある程度充実している。助成は増やしてほしい。
	ずっと住んでいるから。
2. どちらかといえば そう思う	(子供が居ないので客観的に答えると) 目立つ繁華街も無く、電車の便も良くなく(車が主要)全てにおいて普通な所が安心して(と言うより危険を感じる所が無い)子育てしやすいのかと思います。逆を言えば、盛り上がり欠ける街だなあと感じるのですが。
	給食の質が高いため・まだ自然ある風景が残っているため
	公園が多い・子どもも満足する商業施設が多い・病院が近い
	交通量の少ない路地等安全に遊べる場所が比較的事あること。子どもに理解がある人が多いと思う。
	母子健康相談がこまめに設けられていて、子育ての悩みなどを相談する機会が多くあるから。ウェルス幸手のプレイルームが土日も開いているので子どもを遊ばせることができる場所があるから。
	良い意味で波風が立ちづらい・医療機関が多い・ダイナミズム、ロマンがない 赤ちゃん訪問など市からのサポートが充実している。いつでも相談できる。
	今のところあまり困ったことがない為
	今は満足してます。でも、上の子が小学生になったら下の子の保育料が満額になってしまうので残念です。他の地域では上の子が小学3年まで下の子の保育料が半額になると知って幸手市は少子化が進むな…と思いました。
	医療、教育は普通水準と思います。ただ、公民館などをサロン化するようなところは遅れている。(都会は多いですね。)
	医療サポートの面で助かるが、自動車をもっておらず、眼科や小児科へ急ぎょ行くと大変。
	医療は充実しているが、公園が少ない、道がせまい、交通量が多いため(安全性が問題)
	医療費が無料。支援センターがある。(どんぐり、児童館、ウェルスなど)小児科が多い。
	医療補助が中学生まででありがたい。教育の質はあまり良くないと感じる(他自治体と比べて)。
	空気がおいしい。
	子育て支援センター等の充実
	子育てしやすいが入院出来る小児科が少ない。
	子ども医療費が保障されている。子どもを通わせたいと思える私立幼稚園(ひまわり幼稚園)がある。
子ども達の登下校を見守って下さっている方々がいること	
子供の教育環境が充実していると思うから。	
幸手の支援内容を見て他市町村から移住する話を聞いたから	
支援が良い。田舎特有の地域のつながりがまだ残っている。	
自然が多い。小児科のある医療機関が結構ある。	

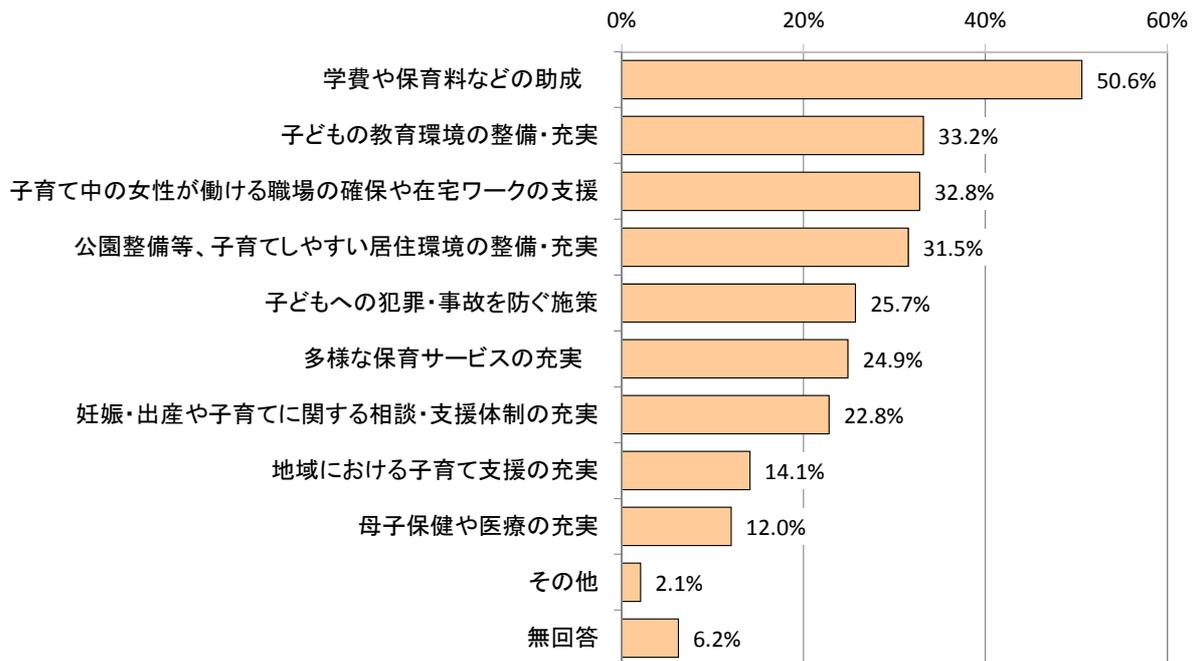
回答	主な理由
	<p>自然が多く、のびのびと育てられる。公立の幼稚園が1つしかなく、存続もあやしい。吉田地区は市街化調整区域が多く新しい人が入ってきにくいので、学校の生徒数も少なく、増えることも少ない。</p> <p>自然災害が比較的少ない。緑地、農地が多い。食品スーパーが多い。</p> <p>自分が住んでいる地域の新しくできている住宅は市街化調整地域の為、1区画が広くのびのびと子供を外で遊ばせることが出来るし、車の交通量も少ないから。</p> <p>自分の子供が問題なく育ったから</p> <p>自分の周りでは待機児童問題の話聞いたことがないから。</p> <p>地域のコミュニティが都会と比較すると充実しているのではないかと思うため。</p> <p>近くに公園や学校がある</p> <p>パパママ支援カードの利用可能店舗がそれなりにあるため。</p> <p>保育、学校教育に特色、充実させると若い人が興味を持ち移住が増えると思う。子供の教育を考えて住まいを選ぶ人がいるため。</p> <p>防犯パトロールや子供が逃げこめるような看板の家が多い。また、普段の買い物しやすい田園と都市化が調和した町づくりをしている。公園が少ないかな？と思う。</p> <p>幼児、子ども向けの商品を売ってる店が少ない</p>
3. どちらかといえばそう思わない	<p>家の近くに公園がない。大雨時のかん水等</p> <p>医療が不安、公園の少なさ</p> <p>駅周辺が何も無い、定住の魅力が少ない、子育てへの支援特徴がない。</p> <p>街灯がなくうすぐらい細道ばかり。</p> <p>学校の学童の入室定員がいっぱい受け入れが皆できる様にこれから改善して頂きたい。生徒も増えていくと思うので。</p> <p>現状市立の小学、中学に対しての魅力が無く、私立がある他の市、県に子供を通学させる親も多い。金銭に余裕が無い家庭の子が市立の学校にあつまり、結果学力の低下をまねく恐れがある。そういった子供達に対して学校側はどのように教育に力を入れているか私としては不明である。</p> <p>公共施設（公園等）あまり充実していないように見える。</p> <p>子育てとなると財政状況を関係してくると思う。給料と生活の実態があってないのもっと支援が必要と思う。</p> <p>子ども医療費や補助を18才未満まで拡大してほしいから。</p> <p>市内で働ける所が少ない。保育園にあずけづらい。</p> <p>小学校の数が多く、生徒人数に差がありすぎる。この差で子供達の人格形成に問題がでてくるのではないかと心配、中学校の評判もあまり良くない。</p> <p>少子化が進行している。しかし、環境としては悪くないと思うので、周知次第なのではないか？</p> <p>他にもより充実した子育て支援が行われている自治体もあるから。</p> <p>都心から遠く、市内の交通の便も悪い、車がないと買物にも行けず、特に子育てに良い行政サービスもない、学校の質も特に良い所もなく、県外に出ないとまともな仕事も学校もない。市内から出ないと生活の質の向上は望めないため。</p> <p>保育園の不足</p> <p>店や公園など、あるところとないところの差がある。</p>

回答	主な理由
4. そう思わない	幼稚園は私立ばかり・保育園は第2以外古すぎ・充実した習い事も市内にはない・児童館もあまり利用できる雰囲気でない
	交通の便が悪い、学校の治安が悪い、娯楽が無い、公園が無い、役所の職員の対応が悪い。
	子育てしている友人から“しやすい”という話を聞いたことがない。
	住民同士の協力が希薄だから
	小学生の子供を学童であすけたいが、学童の保育料が高すぎる。(ひとり親家庭)
	少子高齢化の進行により、小学校も減り、子供向けイベントの数も減った。給食費の無償化など、お金の支援に力を入れるのではなく、もっと子供が遊べる環境作りや市民として将来誇れるものを作って欲しい。私自身、幸手市での思い出よりも周辺の久喜や加須で遊んだ思い出の方が多い。幸手を思い出して懐しく思える街にして欲しい。
	道路整備が最悪。通学路?と疑ってしまう道。街灯、カーブミラー、足りてません。
	認可保育の対応時間では都内に通勤・勤務が困難
	病院が少ない、小さな子が遊べる場所が少ない。
	若い世代が少ない、小学校によって生徒数の差がありすぎる。大型商業施設が少ないので人が集まらない。市内各地から久喜駅、杉戸高野台駅にいけるバスが必要。農地がたくさんあるが、農業をやりたいがらない農家が多いので住宅、商業施設にする。
若い人が子育てしやすいわけではない。高れい者しかいない気がする。	

問 33 安心して子どもを育てられるまちにするために、市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。(3つまで○)

【全体】

「学費や保育料などの助成」が50.6%と最も多く、次いで「子どもの教育環境の整備・充実」が33.2%、「子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援」が32.8%、「公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実」が31.5%の順となっています。



(N=241)

問 34 あなたの余暇の過ごし方について、あてはまるものをお答えください。(1)～(10)につきそれぞれ1つに○)

【全体】

全ての項目において、「市外ですることが多い」「あまりしない」が多いのが特徴となっています。

		回答者数	市内でよくする	市内でたまにする	市外ですることが多い	あまりしない	無回答
(1)地元の仲間たちと食事をする	人数	241	23	51	52	104	11
	構成比		9.5%	21.2%	21.6%	43.2%	4.6%
(2)スポーツ・運動・レジャーを楽しむ	人数	241	13	34	92	91	11
	構成比		5.4%	14.1%	38.2%	37.8%	4.6%
(3)スポーツ以外の趣味を楽しむ	人数	241	14	26	124	66	11
	構成比		5.8%	10.8%	51.5%	27.4%	4.6%
(4)家族とあそぶ	人数	241	23	44	107	57	10
	構成比		9.5%	18.3%	44.4%	23.7%	4.1%
(5)友達や知り合いとあそぶ	人数	241	8	33	153	37	10
	構成比		3.3%	13.7%	63.5%	15.4%	4.1%
(6)ドライブを楽しむ	人数	241	5	11	140	74	11
	構成比		2.1%	4.6%	58.1%	30.7%	4.6%
(7)ショッピングを楽しむ	人数	241	15	34	166	13	13
	構成比		6.2%	14.1%	68.9%	5.4%	5.4%
(8)地域の行事に参加する	人数	241	10	52	15	153	11
	構成比		4.1%	21.6%	6.2%	63.5%	4.6%
(9)ボランティア活動をする	人数	241	4	19	11	196	11
	構成比		1.7%	7.9%	4.6%	81.3%	4.6%
(10)その他	人数	241	2	1	2	45	191
	構成比		0.8%	0.4%	0.8%	18.7%	79.3%

1位:白文字、2位:太文字

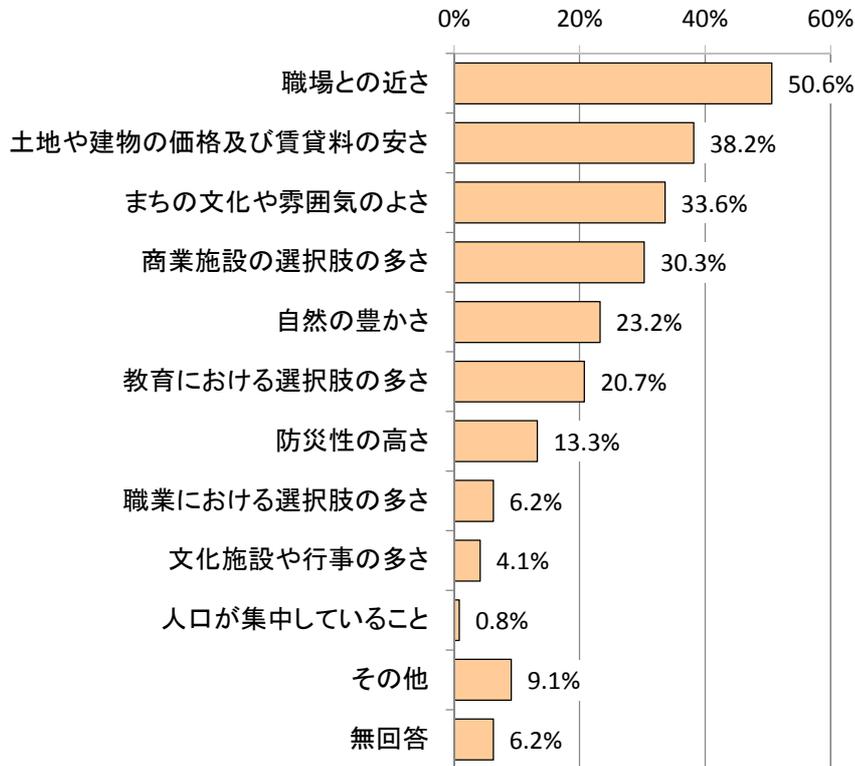
【主に利用する場所】

余暇の過ごし方	主な場所
(1)地元の仲間たちと食事をする	<ul style="list-style-type: none"> 市内のファミレス等 市内の居酒屋 久喜市 大規模小売店 春日部市 友達の家 都内
(2)スポーツ・運動・レジャーを楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> アスカル 春日部市 権現堂公園 久喜市
(3)スポーツ以外の趣味を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> 都内 春日部市 図書館
(4)家族とあそぶ	<ul style="list-style-type: none"> 久喜市 エムズタウン 春日部市 エンゼル公園 都内 権現堂公園 自宅
(5)友達や知り合いとあそぶ	<ul style="list-style-type: none"> 都内 自宅 久喜市 大宮 春日部市
(6)ドライブを楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> 栃木方面 市外 都内
(7)ショッピングを楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> 春日部市 アリオ鷲宮 ジョイフル本田 モラージュ菫蒲 久喜市 大宮 エムズタウン レイクタウン 都内
(8)地域の行事に参加する	<ul style="list-style-type: none"> 市民まつり 市民まつり以外の祭り

問 35 あなたにとって居住地選びのポイントとして最も重視することは何ですか。(3つまで○)

【全体】

「職場との近さ」が 50.6%と最も多く、次いで「土地や建物の価格及び賃貸料の安さ」が 38.2%の順となっています。



(N=241)

問 36 10年後の幸手市を今よりも良いまちにするために、ご自身や若い世代の方にできることがあれば教えてください。

1. 若い世代の参加

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・今不満に思っていることを意見する。・発展の為に多くのアイデアを出すこと。また、市の行事やイベントに協力して、活気ある街作りの手伝いをする。幸手市を発展させていくには若者の意見をもっと取り入れていくべきだと考える。・若い世代と年配の方々との考え方のギャップなどを埋める、ただ直接話し合うのは難しいかもだから、まずはアンケートやネットで意見を集めるとか？・若い世代中心の行事運営、他の市からも集まるくらいのイベントを行う。・若い世代の幸手市に対する関心が薄れているのではないかと最近は感じています。協働の機会を増やし、市民が積極的に参加することによって関心を高めることが幸手市のまちづくりには重要となるのではないかと思います。・ボランティアに出る。幸手市の良い所、ダメな所を考える。若い世代にアンケートで聞いてみたい。・若い単身世帯なども含めて自治会に参加するべき。

2. 地域内での交流

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・地元の人とコミュニケーションをとること・地域間のつながりをより良くするような催しの企画。周辺住民とのつながりが強ければ、満足度が高くなると思う。・地域のつながりを深くする方がよい。コミュニケーションを積極的にとる。

3. 幸手市へ定住

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・幸手市に定住・幸手で家庭を持って人口を増やすこと

4. まちの魅力発信

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・若い世代の目線で魅力を発信していく・SNSで情報を発信する。

5. 市の環境を守る

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">• 子育てをしていく中で、子どもたちに幸手の豊かな自然や田園風景のよさを伝えることで環境を大切に育てる子ども（ポイ捨てしない）を育てる。地域を歩いているとけっこうゴミのポイ捨てが気になります…。• ゴミなどのポイ捨てをやめるだけでも少しきれいな町になると思う。

6. 市の資源の保全・活用

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">• 今も残る文化や伝承、歴史、権現堂、桜堤など大切にし、守っていき、市に対しての関心が若い世代にも深まるようにすることで、「このまちの力になろう」「このまちに住んで良かった」という人たちが増え、まちづくりに関わりたいという人が増えれば市も活生化するのではないか、と思いました。• 特産物、ブランドを作り差別化

7. 安全・安心なまちづくり

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">• 深夜、外で騒がないよう注意すべきだと思います。• 幸手団地が人がいなくて怖い、団地の活用を改善すべきだと思う。

8. 子育て世代が住みたいまちづくり

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">• 子育て、教育への支援をより充実させる。→費用の面でも負担の面でも• 子育てにいい街。手あてはもちろん、働く場が欲しい。• 市外に住む子育て世代が住みたいと興味をもつようなまちづくり（子供の教育環境の充実、保育所に入りやすく、こども園にするなど保育所でも幼稚園のように教育を充実させて欲しい）

9. 教育の充実

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">• 教育施設の拡充• 無料の塾・誰でも聞けるセミナー教育、講師の募集

10. 駅周辺の活性化

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・宿場町の旧家を利用した歴史を感じることができるまちづくり。昨今の歴史ブームの波に乗るチャンスだと思います。・今はシャッター街のような、商店街の充実。（ハロウィーンやクリスマス、豆まきイベント等の子連れファミリーが行きたくなるようなものを行うとよいと思う）・街の中心部である商店街が何十年前のまま??みたいな雰囲気なのでもう少し活性化できたら良いと思う。

11. 企業誘致

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・覇気のなさすぎる商店街をどうにかできないのであれば、大型のモールやコストコなどの施設を誘致すべき。せっかくインターが出来たので利用者を増やすためには「幸手にはコレがある！」を作らなければどんどん廃れてしまう。・人口の減少を減らすためにも、若い世代が住みやすくすることが一番であると思うので、商業施設（例えばコストコやモラージュの様なもの）を空き地に作ってほしい。・まずは人口を増やすため大型商業施設を増やすこと。そうすれば周りに住宅が増えて自然と人口が増える。そうすれば近隣に公園などきれいに整備される。・駅前のお店を人が集まる様な店にして欲しい。大きなショッピングモールかコストコを作って人をよんで欲しい。そこで働きたい！！・圏央道（幸手IC）付近の工業の発達により、財政の安定化と財源の増加

12. 交通網の充実

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・都内に通勤時間を短縮できるような交通網強化へ活動

13. その他

主なご意見
<ul style="list-style-type: none">・（現在の）市がやらないことを未来の若者に押しつけることはダメでしょう。市が変えて下さい！！良い方向に！！・若い世代の負担になる未来しか見えないが、これ以上の負担は正直辛い。地元に残り地域のために働くくらいしか出来ない。

